

第60回入学式 式辞「Go Beyond 想像以上の自分になる」

春は希望の季節です。新たなスタート、新たな出会いで溢れる季節です。この春の佳き日に、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、ここに御殿場西高等学校・第60回となる入学式を挙行できますことを、大変嬉しく思います。心より御礼申し上げます。

さて、299名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。数ある高校の中から、御殿場西高校を選んでくれたことを、心から嬉しく思います。18歳成人に向けた助走期間となるこれからの3年間は、きっとみなさんにとってかけがえのない期間となると思います。約1000日という短い間ですが、多くの学び、経験、出会いを通して成長を積み重ねながら、日々を前のめりに、常に楽しむことを大切にしながら過ごしてもらいたいと思います。

さて、これから学校生活が始まるみなさんに、まずは御殿場西高校の教育の考え方についてお話をしたいと思います。本校は1967年に創立された、北駿地区唯一の私立高校です。当時、この地区に2校しか高校がなく、2000人以上の生徒たちが沼津三島、あるいは県外の高校へと通わざるを得ない状況にありました。片道2時間、自動車での通学はとても大変で、退学せざるを得ない生徒もたくさんいたといえます。何とかもう一校、学校を作ってほしいという願いに応えるために、本校は創設されました。その当時から、校訓である「誠実・友愛・勇気」を心の内側に根付かせ、生徒一人ひとりの安心・安全な「居場所」と、個性・才能が発揮されるさまざまな「出番」の場をつくり続け、「未来を切りひらく力」へとつながる教育を行ってきました。こうした教育活動を通し、地域に貢献する人材を輩出し、地域に認められ、地域に評価される学校となり、在校生、保護者、教職員、卒業生、地域、それぞれの家族といった、本校に関わるすべての人のWellbeingを高める場所となってきました。「Wellbeing」とは、心も体も、そして社会とのつながりも含めて「幸せで満たされた状態」を意味します。どんなに時代が変わっても、どれほど社会が変わってしまっても、御殿場西高校の教育のあり方、この思いは変わることはありません。

そして、こうした学校を創り上げていく上で、生徒であるみなさんも、私たち教職員も、同じ価値観のもと、同じ方向を向いていくために、「スクールモットー」があります。「誠実・友愛・勇気」という校訓が心のあり方を表すものに対し、このスクールモットーは「考え方」を表しています。本校ではスクールモットーとして「GO BEYOND」を掲げています。BEYONDとは「～を超える」という意味で、心理的にも、物理的にも、枠を超えていくことを意味しています。皆さんには学校の外側へ、日本の外側へとどんどん踏み出してもらいます。そして、自分自身のイメージ、自分ができるのはこのくらいという想定を、超えていてもらいます。たくさん挑戦し、たくさん失敗してください。成功の反対は失敗ではありません。成功の反対は、何もしないことです。失敗は挑戦したこと証です。失敗の数だけ学びがあります。失敗の数だけ強くなれます。御殿場西高校の生徒の良さは、どんなに失敗してもチャレンジし続ける、そのやり切る力の強さにあります。本校での学びを通して「想像以上の自分」になってもらいたいと思います。それが「GO BEYOND」という考え方であり、本校で大切にしていきたい価値観となります。ぜひ、この考え方を実践してください。

最後になりますが、保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。私たち教職員は、誠心誠意、全力で指導し、成長を支援していきたいと思います。同時に、お子様が学校生活を送る上で、安定した生活習慣と生活の基盤が不可欠となります。ぜひ、それぞれのご家庭でもお子様の指導と支援をお願いします。そして、本校の教育方針をご理解いただき、ご家庭と学校が同じ方向を向き、両輪となってお子様の成長を支援していけるよう、ご協力をお願い申し上げます。

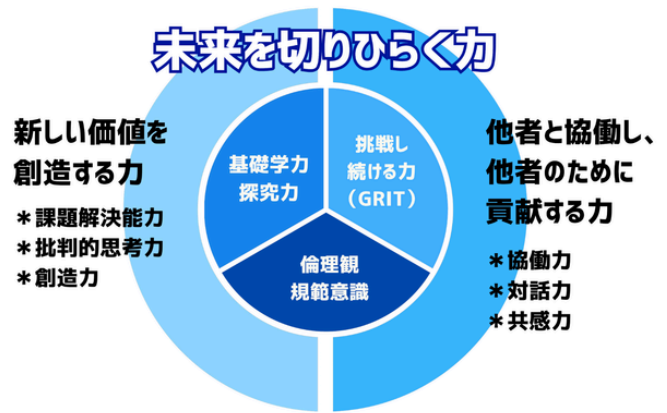
結びに、本日入学した299名の新入生の皆さんの充実した高校生活と、健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

目指す生徒像（グラデュエーションポリシー）について

新年度最初の全校集会の場で、生徒の皆さんには、御殿場西高校のグラデュエーションポリシー（卒業認定に関する方針）についてお話をしました。激しい変化を迎える現代社会、AIや新たなテクノロジーの出現により、私たちの生活、働き方、学校のあり方も大きな変化を余儀なくされています。同時に、その中で私たちが大切にしたいもの、生徒の皆さんに身につけてもらいたいものを明確にしました。それが本校の「目指す生徒像」であり、授業、探究、学校行事、課外活動、部活動などを通して3年間かけて身につけてもらうものとなります。一言でまとめれば「未来を切りひらく力」であり、「新たな価値を創造する力」と「他者と協働し、他者に貢献する力」の2つを指しています。さらに、それらを身につけ発揮するためには、「基礎学力/探究力」「挑戦し続ける力」「倫理観/規範意識」といった土台となる力がとても重要となります。いわば背骨ともいえるこの3つの力を本校での日々の学校生活の中で培ってもらいたいと思います。

<目指す生徒像>

変化が激しく、予測困難で、誰も経験したことのない時代を生きていくために、高い他者貢献意欲とともに、以下の能力や資質を基盤とする、**未来を切りひらく力**を発揮できる生徒を育成する。



Mr.桑迫、学びを語る

御殿場西高校の個性豊かな先生たちを紹介する「T'S VOICE」は今回で10回目の投稿となります。記念すべき今回は数学科・教務課長・特別選抜コース主任の桑迫雄大先生が登場！14年目を迎える桑迫先生ですが、さまざまな分野でマルチに活躍してくれています。実はお茶目で子煩悩な一面を持つ桑迫先生の本音を探ってみました。

URL:

<https://note.com/gonishi524/n/nbbdf10b629fb>



新任の先生方の紹介

春は新たな出会いに溢れる季節です。今年度も7名の新しい先生方をお迎えすることとなりました。少し緊張した様子の新任の先生方を、生徒の皆さんが温かい拍手で迎えてくれました。その後、各クラスの学級担任や学校の体制について発表があり、体育館はとても盛り上がっていました。3月を迎える時に、最高の一年だったと心から思えるような過ごし方をしてもらいたいと思います。そして、この素晴らしい出会いを大切にしてもらいたいと思います。

<新任の先生方>

松田 陸 国語科/ホッケー部

矢嶋 浩 理科/STEAM部

笛田 昂介 英語科/軽音楽部

原田 菜月海 英語科/女子バスケットボール部

小見山満 社会科

渡部ちづる 英語科

伊藤 悠 保健体育科/サッカー部コーチ

保護者の皆様へ

4月6日（月）より新年度がスタートしました。今年度は299名の新入生を迎え、学校内もこれまで以上に賑やかになっていくと思います。始まりということで、学校の目指す生徒像についてすべての生徒に伝えさせていただきました。「未来を切りひらく力」を身につけるために授業、探究、学校行事、課外活動、部活動、いろいろなことに積極的に挑戦していくこと。そしてそれを実践するために、昨年掲げているスクールモットー（行動指針）を大切にしていけることを伝えました。「想像以上の自分になる」ためには、自分の頭の中にあるイメージや固定概念を取り外し、力強く一歩を踏み出していかなければなりません。失敗もたくさんしていきましょう。時には、立ち止まっても構いません。時間をかけながら次の一歩を踏み出していきましょう。そんなみなさんを私たち教職員で、全力でサポートしていきたいです。



（本校から見た富士山と桜）